

# 平成30年の台風(21号、24号、25号)襲来後の宮崎海岸の状況 - 1 -

- ・台風24号は台風21号に連続して『「非常に強い」勢力(最大風速44m/s以上)で25年振りに上陸した台風』として宮崎県に接近。広域に記録的な暴風をもたらし、赤江観測所(宮崎空港:気象庁)でも日最大瞬間風速40.1m/s(観測史上1位)を記録するような台風であった。
- ・宮崎海岸も高波浪にさらされ、サンドバックが露出する箇所も多く見られたが、浜崖後退を防ぐことができた。

## 【動物園東】

### 全景

・全体的に露出が見られるが  
浜崖後退は見られない

### 南側端部

・これまでもサンドバックが露出して  
いた南側端部では露出が著しい  
が、大きな損傷は見られない

## 【大炊田】

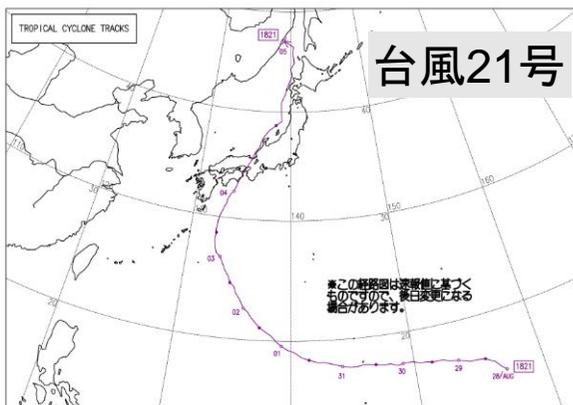
### 全景

・養浜した覆土は、北側は比較的残って  
いたが、南側ではサンドバックの露出が見  
られた。ただし、浜崖は守られている

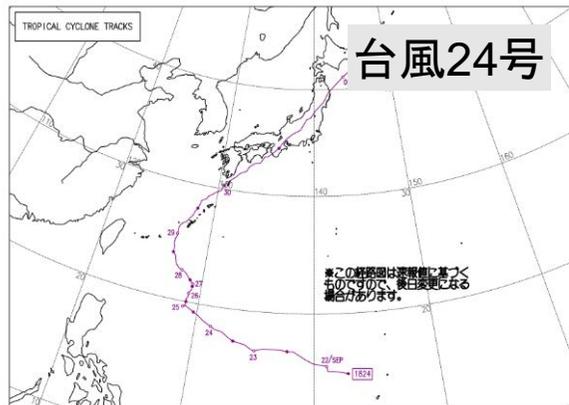
### 南側端部

・サンドバックの露出は多く見られた  
が損傷は見られなかった

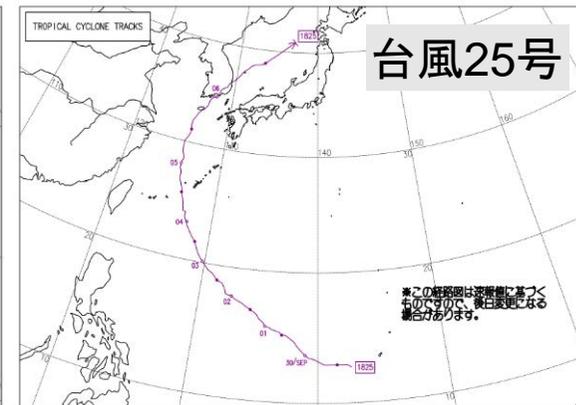
## 【台風経路と特徴】



- ・21号は、25年振りに「非常に強い」勢力で上陸した台風。
- ・9月4日に九州の東側を通過し、宮崎海岸に影響を及ぼした。



- ・21号通過の約25日後の9月30日に24号が「非常に強い」勢力で連続して上陸する台風となった。
- ・さらに宮崎海岸に接近し、長時間、高波浪にさらされることになった。



- ・24号通過のわずか5日後の10月5日に25号が強い勢力で九州の西側を通過した。

## 【波浪観測速報※(ネダノ瀬)】

ネダノ瀬	台風21号	台風24号	台風25号
ピーク日時	9月4日7時	9月30日11時	10月5日0時
有義波高	5.6m	10.5m	4.1m
有義波周期	12.3秒	10.0秒	9.6秒
備考	・計画上の年数回波相当	・計画波(30年確率)相当 ・観測期間中(H22年～)の最大波高	・計画上の年数回波相当

※: 観測結果はすべて速報値であり、今後、修正・変更する可能性があります

- ・記録的な台風が連続して接近したが、サンドパックや突堤に大きな被害は見られなかった。
- ・わずかにみられたサンドパックの損傷については、今後、維持・補修で対応。
- ・突堤先端のわずかなブロックのずれについては、突堤としての機能消失させるものではないため、経過観察していく。

## 本体サンドパック



- ・本体サンドパックについては、動物園東の1袋が補修痕から損傷し、中詰砂が流出

## 根固め補助サンドパック



- ・過去被災している動物園東の南側端部の根固め補助用のサンドパック2袋が損傷

## 突堤



- ・先端のブロックのわずかなずれについては経過観察

H30.10.7撮影

